

## 令和2年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター東部館
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06 - 6208 - 9156）
条例上の設置目的	男女共同参画社会の実現をめざす活動の拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。
業務の概要	センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、男女共同参画に係る問題に関する相談、男女共同参画社会の形成に関する啓発、その他市長が必要と認める事業
成果指標	貸室等利用率 / 貸室等利用者満足度 / 情報・図書コーナー利用者数 / 講座受講者数 / 講座受講者満足度
数値目標	61.3%以上 / 80%以上 / 3,700人以上 / 1,200人以上 / 80%以上
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体（東） 一般財団法人 大阪市男女共同参画のまち創生協会（代表者） グローブシップ株式会社（構成員）
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日
評価対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸室等利用率	貸室等利用者満足度	情報・図書コーナー利用者数	講座受講者数
数値目標	61.3%以上	80%以上	3,700人以上	1,200人以上
年度実績	38.6%	99.7%	2,197人	673人
達成率	63.0%	124.6%	58.6%	56.1%

成果指標	講座受講者満足度
数値目標	80%以上
年度実績	100.0%
達成率	125.0%

## 利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	38,189	85,334	-47,145
稼働率	38.6%	55.3%	-16.7%

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績 - 計画）	主な要因
業務代行料	実績	60,866,747	63,819,878	5,036,747	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による利用料金収入見合の補填
	計画	55,830,000	62,306,000		
利用料金収入	実績	4,424,310	0	-8,783,690	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による利用率低下
	計画	13,208,000	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	1,280,545	0	-8,316,455	新型コロナウイルス感染症にかかる自主事業（自主講座）実施の中止
	計画	9,597,000	0		
合計	実績	66,571,602	63,819,878	-12,063,398	
	計画	78,635,000	62,306,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績 - 計画）	主な要因
人件費	実績	40,306,002	33,765,981	3,806,002	当初計画と比して一人あたりの単価が増
	計画	36,500,000	35,410,000		
物件費	実績	33,864,302	25,658,608	810,302	新型コロナウイルス感染症にかかる対応経費の発生による増
	計画	33,054,000	26,896,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	1,634,582	0	-7,499,418	新型コロナウイルス感染症にかかる自主事業（自主講座）実施の中止
	計画	9,134,000	0		
合計	実績	75,804,886	59,424,589	-2,883,114	
	計画	78,688,000	62,306,000		

## 4 管理運営状況の評価(1次評価)

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	63.0%	—	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による影響
貸室等利用者満足度	124.6%	S	
情報・図書コーナー利用者数	58.6%	—	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による影響
講座受講者数	56.1%	—	新型コロナウイルス感染症にかかる実施回数減、定員規制による影響
講座受講者満足度	125.0%	S	

## (2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の対策として、一般的なマスク着用、消毒液の設置等、利用者・職員への対応を図ったことは評価できる。</li> <li>・また、臨時休館による施設利用キャンセル、本市施策である施設利用料の半額対応についても、臨機応変に対応し、利用者に対して迅速に連絡・説明を行うなど、混乱をきたすことなく施設運営に努めたことは評価できる。</li> <li>・地域情報の提供として、防災Mapパネル、参加型地域情報発信ボード、SDGsメッセージボード等を掲出したことは評価できる。</li> <li>・施設利用については、利用人数や利用率は目標には達しなかったものの、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は考慮するところである。次年度以降も引き続き新型コロナウイルス感染症による影響が予想されることから、利用率の改善策を検討・実施してもらいたい。</li> </ul>
事業計画の実施状況	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による影響で、従来実施してきた対面式だけでなく、オンラインを活用したセミナーを開催することで継続した学習機会を提供したことは評価できる。</li> <li>・定番セミナーであった「プロ講師になろう塾」について、総合的な支援としてチャレンジ人材バンクの設置に向けた取組みは非常に評価できる。</li> <li>・今後も新型コロナウイルス感染症による影響が予想されることもあり、従来、蓄積してきた手法やノウハウについても柔軟に活用してもらいたい。</li> </ul>
施設の有効利用	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の就業・起業等を支援するためチャレンジスタジオを運営し、集中的な学習、情報交換の場として実施するとともに、利用者に有益な情報提供を行ったことは高く評価できる。</li> <li>・男の居場所づくり事業として「男のしゃべり場」の開催にあたっては、男性の悩み相談と連携をしたうえで実施した。</li> </ul>

### 令和2年度 指定管理者年度評価シート

社会的責任・市の施策との整合性	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の削減やリサイクルの推進等、環境に対する一定の取組みが実施されるとともに、採光の有効利用による消灯の拡大など、省エネルギーの推進に努めた。</li> <li>・SDGsフェスタとして市民参加型イベントを開催し、作品バザーや展示を行うだけでなく、フードドライブやチャリティを実施するなど工夫を凝らしていた。</li> <li>・前年度2月末からの新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応についても、本市との調整・協議を行い、利用者への影響を最低限に抑えるよう対応の検討を重ね、適切な対応が行われたことは高く評価できる。</li> </ul>
-----------------	---	---

#### (3) 市費の縮減(節減努力・収支改善に向けた取組)

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力およびガスの需給契約について、競争的手法による事業者選定を実施した。また、電力需給契約に省エネ実践サービスを付加させた。</li> <li>・共用部及び諸室の照明設備すべてをLED照明設備に更新したことで、光熱水費の大幅な削減に努めた。</li> <li>・省エネルギーを推進し光熱水費の縮減を図るため、デマンドコントローラーを活用し、電気使用量の抑制管理を行った。</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな指定管理期間である初年度に新たに電気・ガス需要にかかる事業者選定を行うことで、より一層の削減手法を模索し、実践したことは評価できる。</li> <li>・利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう経費削減に努め、経費を抑えながら効用を最大化する施設・事業運営を行った。</li> </ul>

#### 5 利用者ニーズ・満足度等

<b>【令和2年度実績】</b>	
スタッフ対応の満足度：99.6%	受講者満足度：100% (男女共同参画セミナー)
<b>【参考：令和元年度実績】</b>	
スタッフ対応の満足度：99.8%	受講者満足度：98.6% (男女共同参画セミナー)

#### 6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「プロ講師になろう塾」「女性チャレンジ人材バンク」といった人材育成や自主グループの取組みについて評価できる。他のクレオ大阪などでの人材活用といった動きが広がることを期待する。</li> <li>・男性間のつながりや支援といった男性を対象とした事業について、参加者数が伸び悩んでいるものの、企画については評価できることから、啓発事業・相談事業と連動した実施など既存事業を活用した効果的な広報や、他のクレオ大阪との情報共有も行き、継続して事業実施するとともに、より多くの参加者となるよう工夫してもらいたい。</li> <li>・外国人も多く生活していることから、外国人住民が参加できる事業を企画することについても検討してもらいたい。</li> <li>・選定時の附帯意見である「男性を含め多様な人材を活用する」ことについては、次年度以降の事業実施の際に引き続き意識してもらいたい。</li> </ul>
---

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見					
成果指標の達成	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸室等利用者、講座受講者の満足度は、目標を大きく上回っている。なお、新型コロナウイルス感染症による影響がある事項は年度評価の対象外とする。</li> </ul>					
管理運営の履行状況 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">施設の設置目的の達成及びサービスの向上</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">B +</td> </tr> <tr> <td>施設の管理運営</td> </tr> <tr> <td>事業計画の実施状況</td> </tr> <tr> <td>施設の有効利用</td> </tr> <tr> <td>社会的責任・市の施策との整合性</td> </tr> </table>	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B +	施設の管理運営	事業計画の実施状況	施設の有効利用	社会的責任・市の施策との整合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症による影響で、従来実施してきた対面式だけでなく、オンラインを活用したセミナーを開催することで継続した学習機会を提供したことは評価できる。</li> <li>今後、地域情報の提供として、防災Mapパネル、参加型地域情報発信ボード、SDGsメッセージボード等の掲出については、より効果的となるものとなるよう工夫してもらいたい。</li> <li>また、女性の就業・起業等を支援するためのチャレンジスタジオの運営については、継続して運営するとともに、様々な情報発信を行う場として、継続的に利用者に有益な情報提供をしてもらいたい。</li> </ul>
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B +						
施設の管理運営							
事業計画の実施状況							
施設の有効利用							
社会的責任・市の施策との整合性							
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症による影響があることから、当該項目については評価対象外とする。</li> </ul>					
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大阪市男女共同参画推進条例」や「第2次大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえ、人材育成に積極的に取り組んだほか、オンライン事業の実施など新型コロナウイルス感染症に対して適切に対応するなどし、男女共同参画施策の拠点としての役割を果たすとともに、その推進にも寄与している。</li> <li>令和3年度においても新型コロナウイルス感染症による影響が出ており、今後も続くことが予想されることから、年間事業計画を柔軟に見直すとともに、オンライン上での対話型セミナーなど、このような状況下でも実施可能であり、かつ効果的な事業展開を行ってもらいたい。</li> <li>上述の状況下でも施設利用が可能な期間については、引き続き利用人数や利用率の改善を検討・実施してもらいたい。</li> <li>今後の事業実施の際は、「男性を含め多様な人材を活用する」ことも十分検討し、中小企業や外国人が多いといった地域特性を踏まえた事業についても積極的に取り組んでもらいたい。</li> <li>今後もクレオ大阪5館全体で情報共有を行うとともに、当施設独自の人材育成に関する事業で育成された人材について、他のクレオ大阪での活用にも期待する。</li> </ul>					